

申請者	所在地	栃木県宇都宮市昭和2-5-25
	名称	有限会社エム・アール・ビー
	代表者	増測 隆宏

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																							
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	全ての人に平等に、多様性を認め合いながら生活する。						5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3											16.1 16.2 16.7		
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	ハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている						5.1 5.2 5.5			8.5 8.8													16.1		
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない				○	基本	労働時間は「1日8時間、週40時間」を基本として就労する										8.5 8.8													
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	外国人労働者も日本人と差別ない労働環境を整える					4.4						8.7 8.8		10.2 10.3											
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	労働者の安全と健康を確保し、快適な職場環境の形成を促進する					3						8													
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○			基本	労働者にとって過重な労働負担を防ぎ、適切なメンタルヘルスケアを提供する					3																		
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	多様な人材を活かし、その能力が最大限発揮できる機会を提供する							5.1 5.5			8.5		10.2 10.3												
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用							3					8													
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用						4						8		9											
	10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用												8.5		10.2 10.3											
環境	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○			○	基本	ミニマムな資源の活用を心がけ、ゴミを出さないための取り組みを行う													11.6		12.3 12.4 12.5				14.1				
	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○				基本	エネルギー利用の効率化を進める									7.3											13			
	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○			○	基本	自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている										7.2 7.3							12.4		13.3				
	14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	該当しない					3.9			6.3						11.6		12.4								

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1																							
2																							
3																							
4																							

【記載留意事項】

・SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。（SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に**【予定】**と記載してください。）

・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）